

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42361

アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和2年12月10日

リコール届出番号	4857	リコール開始日	令和2年12月11日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 丸本 明 〔問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター〕 TEL 0120-386-919		
不具合の部位（部品名）	原動機（エンジン制御コンピュータ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① エンジン制御コンピュータにおいて、燃料噴射制御プログラムが不適切なため、燃焼室に大量の燃料蒸発ガスが流れ込んだ際に、インジェクタによる燃料噴射量を正しく制御できないことがある。そのため、燃焼に必要な燃料噴射量が不足し、最悪の場合、低車速時にエンストするおそれがある。 ② エンジン制御コンピュータにおいて、アイドルリングストップ後の再始動制御プログラムが不適切なため、アイドルリングストップを判別するためのエンジン停止判定処理が遅れた場合、アイドルリングストップ後にエンジンが再始動しなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、エンジン制御コンピュータの燃料噴射制御プログラムを対策プログラムに修正する。 ② 全車両、エンジン制御コンピュータのアイドルリングストップ後の再始動制御プログラムを対策プログラムに修正する。		
不具合件数	① 無し ② 1件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・使用者：電話、ダイレクトメール等で通知する。 ・弊社インターネットホームページに掲載する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	6BA-BP5P	「MAZDA3」	BP5P-101514～BP5P-106282 令和元年6月13日～令和元年9月19日	10	① 10台 ② 10台
	5BA-BPFP		BPFP-100420～BPFP-107339 令和元年6月12日～令和元年10月14日	12	② 12台
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和元年6月12日～令和元年10月14日	(計22台)	

(備考) 本届出は、令和元年12月19日付け届出番号「4631」としてリコール届出を行ったものであるが、改善措置の作業指示が不適切であったため、一部の車両において、エンジン制御コンピュータのプログラム修正が完了できていないことが判明したことから、リコールを実施するものである。